

教員名	栗原 尚子 (KURHIHARA Hisako)
所 属	文教育学部人文科学科形象分析学講座
学 位	文学修士 (1977 法政大学)
職 名	教授
URL/E-mail	Kurihara@cc.ocha.ac.jp

◆研究キーワード

社会地理学 / スペイン地中海地域 / 近代の都市計画 / 国際的労働力移動 / 近代地理学の形成

◆主要業績

・ Institutional Establishment of Geography as a Subject at The Tokyo Women's High Normal School, in "FOLK'S GAZE TO THE GEOGRAPHICAL ENVIRONMENT IN JAPAN", Japanese Contribution to the History of Geographical Thought(5), in Printing.

・ (資料) スペインの近年における移民労働力移動 (1995-2003): バルセロナ市の動向を中心に、『グローバル化と EU 統合への文化的対応に関する EU 主要都市比較研究』 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 B pp187-203

◆共同研究例

- ・一橋大学地中海研究会において地中海正解の地域研究を共同で行っている。

◆将来の研究計画・研究の展望

1) スペイン地中海世界の地域研究。これまでの研究に接続するようにバルセロナ市の1930年代以降の都市形成に関する研究。

2) バルセロナ市における移民労働力の問題について、海外調査の結果を踏まえて、その実態について、移民労働者数の推移、居住を見られるセグレーションなどに焦点を当ててまとめ、フルペーパーにする。

◆共同研究可能テーマ・今後実用化したいテーマ

- ・ヨーロッパ地中海世界の地域研究

◆受験生等へのメッセージ

学部：何事に対しても積極的に取り組み意欲に満ちた学生さんに期待します。文教育学部は、多様な研究テーマに取り組む研究者に恵まれているので、学生さんの関心に対応できると思います。個人的には、地域研究に関心を持ってくれることを希望します。世界は多様です。自らに価値観にとらわれずに、多角的な視点を涵養するのにも地域研究は役立つと思います。

大学院：それぞれの学界で通用するようなレベルの研究を期待します。大学院は、それぞれのライフスタイルにあわせて、長い目で自ら研究することを見つける道と考えます。